

厳しい残暑も過ぎ、朝夕ようやくしのぎやすくなった今日この頃、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

8月30～31日に行われました「ユースパートナーキャンプ～事前研修会～」、9月13～15日に行われました「ユースパートナーキャンプ～メインキャンプ～」では、19名のボランティアの方々に参加していただき、いっしょに事業をすすめることができました。ありがとうございました。

企画事業「ユース・パートナー・キャンプ」が実施されました！！

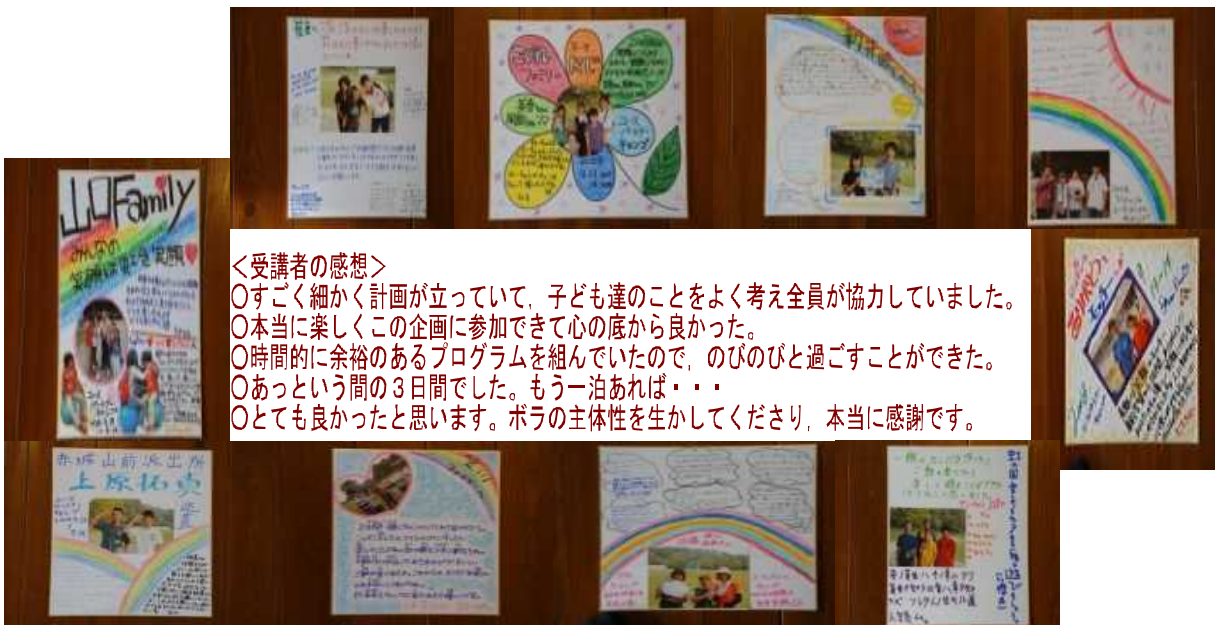
平成20年8月30日(土)～31日(日)の1泊2日の日程で、「ユースパートナーキャンプ～事前研修会～」、9月13日(土)～15日(月)の2泊3日の日程で、「ユースパートナーキャンプ～メインキャンプ～」がそれぞれ実施されました。本事業は、特別支援教育を必要とする青少年とその家族をその対象としてしぼり、ボランティアとの交流をベースとしたキャンプ体験を楽しむことをねらいとして行われました。関東近県よりボランティアのべ19名の参加と特別支援教育を必要とする青少年とその家族11組の方が参加しました。今回で2回目の事業になりましたが、1回目と大きく違ったところは、講師に群馬大学教育学部附属特別支援学校特別支援サポートセンター教諭の関根恵一先生を招いて、サポーターになっていただき、特別支援教育を必要とする青少年を支援するボランティアが実際の活動の計画立案・運営などを行ったところです。

その結果、特別支援教育を必要とする青少年の多くは、ボランティアと信頼を深め、キャンプ体験を楽しんだようです。また、多くのボランティアの方にとっても支援者としての成長が見られたようです。さらに、それらに接した家族の中には、家庭内での関わり方の改善のきっかけとなったことでしょう。最後のお別れの会では、全員で「ユースパートナーキャンプ」のテーマソングの「虹」をボランティアと職員のアコースティックギターの演奏で手話を入れながら合唱し、成功裏に終了することができました。ボランティアスタッフには、すばらしいチームワークで運営していただき、大変感謝しております。これからも同じようがんばっていきましょう。



< 研修内容 >

- 13日(土) 演習 「班別活動の準備」～運営班, 食事作り班, 資材・支援班～
アクティビティー ～工作コーナー, 遊びコーナー, 乗馬コーナー, 調理班
テント準備, 夕食, キャンプファイヤー～
- 14日(日) アクティビティー～食事作り, テント撤収, 朝食, 工作コーナー, 遊びコーナー～
お別れの会, お見送り キャンプ片付け
演習 「ふりかえり」 情報交換会
- 15日(月) 講義 「パネル形式」～障害者の現状と私たちにできること～
ふりかえり～自分にできること・したいこと, 支援って?, 映像でふりかえり～



＜受講者の感想＞

- すごく細かく計画が立っていて、子ども達のことをよく考え全員が協力していました。
- 本当に楽しくこの企画に参加できて心の底から良かった。
- 時間的に余裕のあるプログラムを組んでいたの、のびのびと過ごすことができた。
- あっという間の3日間でした。もう一泊あれば・・・
- とても良かったと思います。ボラの主体性を生かしていただき、本当に感謝です。

担当からのお願い・・・

今年度の「ユースパートナーキャンプ」は終了しました。今回は、今までずっと赤城法人ボラで活動してきた方と今年度に初めて登録した赤城法人ボラの参加で今までとは、ひと味違う企画事業になったようです。これからもっとこのような形で、赤城法人ボラが、積極的に企画運営に参加して盛り上げていただければと思っています。来年の「ボランティアスタートアップセミナー in あかぎ」などの企画事業をどのようなかたちにしていくか、ぜひ、ボランティアの皆さんのご意見等をお聞かせください。

よりよいものを目指して、いっしょに考えていきましょう。

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家
 企画指導専門職 ボランティア担当
 〒 371-0101 群馬県勢多郡富士見村大字赤城山 2 7 番地
 TEL 027-289-7222
 FAX 027-289-7226
 URL <http://akagi.niye.go.jp/>
 E-mail k.tanaya@niye.go.jp

